

対象学年	2 学年	科目名	着付Ⅱ(中伝)	担当名	岡野 暢子・大原 洋子
対象学期(Q)	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	お客様の着付を習得することが出来る。山野流着装〈中伝〉の資格を取得する 1. ミスの第一礼装 振袖の着付と帯結び(二枚扇) 2. ミセスの第一礼装 留袖の着付と帯結び(二重太鼓)																					
学習内容	和装の知識・技術を長年経験した山野流着装教室 着物着付師が講義をする 山野流中伝習得を目指し、冠婚葬祭における着物の基礎知識をわかりやすく解説し伝統を継承しながらも現代のニーズに応えられる和装着付を学ぶことができる																					
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する <table border="1"> <tr> <td>評価</td> <td>GPA</td> <td>合計点数</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>4.0</td> <td>90点～100点</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>3.0</td> <td>80点～89点</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>2.0</td> <td>70点～79点</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>1.0</td> <td>60点～69点</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td></td> <td>出席不良</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>0.0</td> <td>59点以下(不合格)</td> </tr> </table> ※定期試験は実技試験とする 〈中伝〉資格取得試験…ミセスの第一礼装 留袖の着付と袋帯使用の二重太鼓	評価	GPA	合計点数	A	4.0	90点～100点	B	3.0	80点～89点	C	2.0	70点～79点	D	1.0	60点～69点	E		出席不良	F	0.0	59点以下(不合格)
評価	GPA	合計点数																				
A	4.0	90点～100点																				
B	3.0	80点～89点																				
C	2.0	70点～79点																				
D	1.0	60点～69点																				
E		出席不良																				
F	0.0	59点以下(不合格)																				
履修に当たっての留意点	資格取得の科目につき遅刻・欠席は認めない 印鑑を持参すること キャミソール(タンクトップは不可)・レギンス(薄手のもの)を着用 髪は襟足にかからないよう上にまとめてあげること																					

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	ミスの第一礼装 振袖についての知識を学ぶ 体型補正から長襦袢までの着付を学ぶ(2人1組) 着付け前の準備の仕方	着物着つけ教本・筆記用具・足袋 肌襦袢・裾除け・タオル(白)2枚	
2	振袖の着付から伊達締めまでを学ぶ	着物着つけ教本・筆記用具・足袋 肌襦袢・裾除け・タオル(白)2枚	
3	振袖の着付:準備より着物の着付けまでを実習する 帯結び 二枚扇 帯揚げ・帯締めまで仕上げる	着物着つけ教本・筆記用具・足袋 肌襦袢・裾除け・タオル(白)2枚	
4	ミセスの第一礼装:留袖についての知識を学ぶ 体型補正から留袖(伊達締め)までの着付を学ぶ	着物着つけ教本・筆記用具・足袋 肌襦袢・裾除け・タオル(白)2枚	
5	留袖の着付け:準備より着物の着付けまでを実習する 帯結び 二重太鼓 帯揚げ・帯締めまで仕上げる	着物着つけ教本・筆記用具・足袋 肌襦袢・裾除け・タオル(白)2枚	
6	着付け総仕上げ 着付けの準備からお客様の着付け→ 衣裳のしまい方まで(2人1組)	着物着つけ教本・筆記用具・足袋 肌襦袢・裾除け・タオル(白)2枚	
7	着付け総仕上げ 着付けの準備からお客様の着付け→ 衣裳のしまい方まで(2人1組)	着物着つけ教本・筆記用具・足袋 肌襦袢・裾除け・タオル(白)2枚	
8	定期試験〈中伝〉取得:実技試験	着物着つけ教本・筆記用具・足袋 肌襦袢・裾除け・タオル(白)2枚	
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			